３分でできる防火防災診断いかがでしたか

●住宅用火災警報器は日頃のお手入れが必要です！

→住宅用火災警報器がホコリなどで汚れている場合、火災を感知しにくくなります。交換目安は設置から１０年です。多くの方が交換時期を迎えている可能性があります。確認してみましょう。

●すぐに消火できるよう一家に一本、消火器

→天ぷら油、コンセント、ストーブ火災、様々な火災に対応可能です。使用した場合、８割に被害軽減の効果が出ています。一家に一本、消火器を備えましょう。

●リチウムイオン電池搭載の電気用品は『PSE』マーク

→リチウムイオン電池の火災が年々増え続けています。モバイルバッテリー、スマートフォン、電動自転車などのリチウムイオン電池は、メーカー純



安全規格を満たしたPSEマークのあるものを使用しましょう。

●台風、大雨に備えて側溝や排水口の掃除を定期的にしましょう！

→側溝や排水口にゴミがたまっていると、水が流れなくなり増水する危険性が増加します。普段の清掃について配意が必要です。

●避難に支障がでないように家具類の転倒防止

→地震でケガをした人の４割程が家具の転倒等によるものです。つっぱり棒や金具等で家具類の固定をしましょう。

●非常用品は最低３日分！

→水、非常食、笛、トイレットペーパー、歯ブラシ、携帯電話予備バッテリー、冬は防寒具など、一般的には３日分の備えが必要と言われています。

●病気やケガで救急車を呼ぼうかどうしようか迷ったとき

→＃７１１９　または　０３－３２１２－２３２３　へ

電話で救急相談センターの看護師等に相談してみましょう。



●住まいの防火診断を活用してみましょう！

→高齢者や身体が不自由な方などの「要配慮者」世帯を対象に、ご本人の了解のもとお宅を戸別に訪問し、災害や家庭内事故の発生危険についてアドバイスをする「住まいの防火診断」をぜひ活用してみてください。

問い合わせ先
牛込消防署　地域防災担当
Tel　03－3267－0119
内線　311・323